

摂食・嚥下調整食に関する早見表（独自の食形態）

施設名	【記載例】〇〇病院	勝田病院
嚥下調整が必要な 人への食形態①	名称 「ゼリー食」 主：なし 副：なし 汁：なし 栄：（En） 360kcal （P） 14 g 特：ゼリーのみ	名称「 嚥下訓練食 」 主：ゼリー粥 副：ミキサーのおかず1品+ソフト食のおかず1品 汁：濃いとしろみ、具なし 栄：（En） 700kcal （P） 24 g 特：ヨーグルト付
嚥下調整が必要な 人への食形態②	「としろみ食」 主：全粥 副：フードプロセッサーにかける 汁：中間のとしろみ 栄：（En） 1300kcal （P） 30 g 特：舌でつぶせる硬さ（UDF）	名称「 ソフト食（きざみ食） 」 主：全粥または軟飯またはごはん 副：ソフト 汁：としろみなしまたは中間としろみまたは濃いとしろみ としろみなしは刻みの具あり 栄：（En） 1500kcal （P） 60 g 特：
嚥下調整が必要な 人への食形態③	「きざみ食」 主：全粥または軟飯 副：3cm角程度 汁：としろみ必要時は別途オーダー（中間のとしろみ） 栄：（En） 1600kcal （P） 65 g 特：歯茎でつぶせる硬さ（UDF）	名称「 ミキサー食 」 主：全粥またはゼリー粥 副：ミキサー 汁：具なし としろみなしまたは中間のとしろみまたは濃いとしろみ 栄：（En） 1400～1480kcal （P） 48～50 g 特：
としろみ剤	ソフティアS	トロメイクSP
としろみの段階	薄いとしろみ（200ml：1 g） 中間のとしろみ（200ml：2 g） 濃いのとしろみ（200ml：5 g）	薄いとしろみ 使用していない 中間のとしろみ 200ml：4 g 濃いのとしろみ 200ml：6 g
担当者 （連絡先）	栄養管理科 Tel：029-000-000（直通） Fax:029-000-000 連絡のつきやすい時間帯：午後14時以降	臨床栄養科 Tel・Fax直通：029-219-8412 連絡のつきやすい時間帯：午後1時以降

【記載上の注意点】

主：主食の内容・形状をご記載ください。

副：副食の内容・形状をご記載ください。

汁：汁のとしろみの有無、内容等（具なし等）をご記載ください。

栄：En） エネルギー量 P） 蛋白質量 をご記載ください。

特：特記事項、食種の詳細等をご記載ください。

※としろみ剤について、使用がない場合は「使用なし」とご記載ください。